



ぐんまの水環境

群馬県知事指定・浄化槽法定検査実施機関

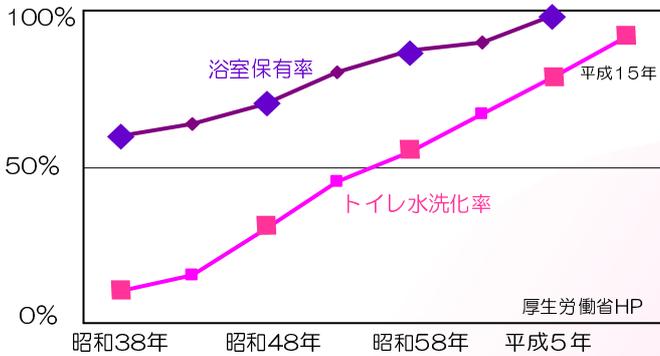
発行 公益財団法人 群馬県環境検査事業団 電話 027-280-5222

住所 〒371-0846 群馬県前橋市元総社町1120-1 FAX 027-280-3331

こんなに違う、昔と今！

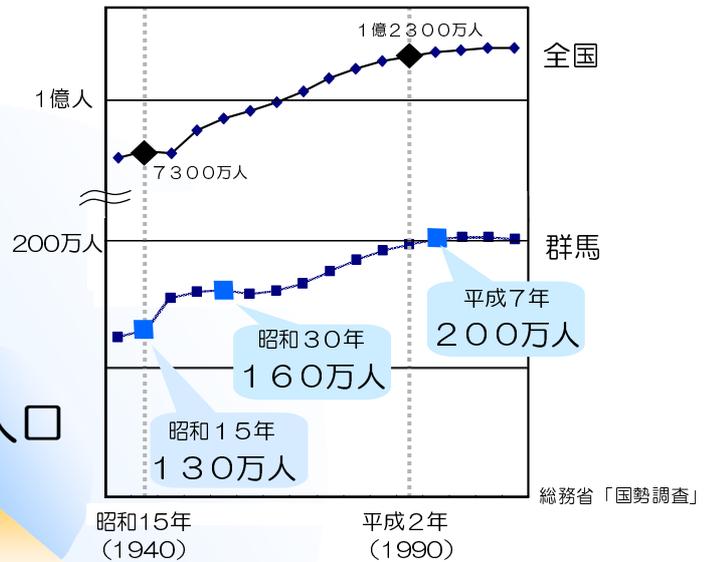
今回は昔と今の生活環境の変化を比べてみましょう！

昭和30年代後半になると経済成長に伴って人口、ライフスタイル、食生活が大きく変化しました。このような生活環境の変化は、水環境にも大きく影響することとなります。私たちは、どのように水環境を保全すればよいのでしょうか？



生活水準の向上

炊事洗濯など、毎日の生活での（1人あたりの）水使用量が増加してきました。



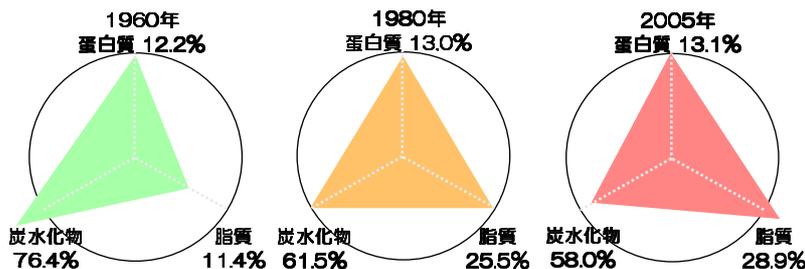
生活人口

食

食の欧米化

1980年を中心にして見ると、それ以前は炭水化物の多い和食、以後は脂質の多い洋食中心の食生活となったように感じられます。

日本人の食事における栄養バランスの変化



農林水産省「食料需給表」

人口の増加

1940年から1990年までの間に日本の人口は約1.7倍、群馬県の人口は約1.5倍に増加しました。

洗剤の使用量の増加

洗濯機の普及や食生活の変化と共に、台所用洗剤や洗濯用洗剤、シャンプーなどが幅広く使われるようになりました。



経済成長と共に私たちの生活は大きく変化しました。
それに伴い、**生活排水をキレイにする必要性も高まりました。**



快適な生活のために単独処理浄化槽を設置しましたが……

群馬県では、トイレを水洗化するために単独処理浄化槽が多く設置されてきました。

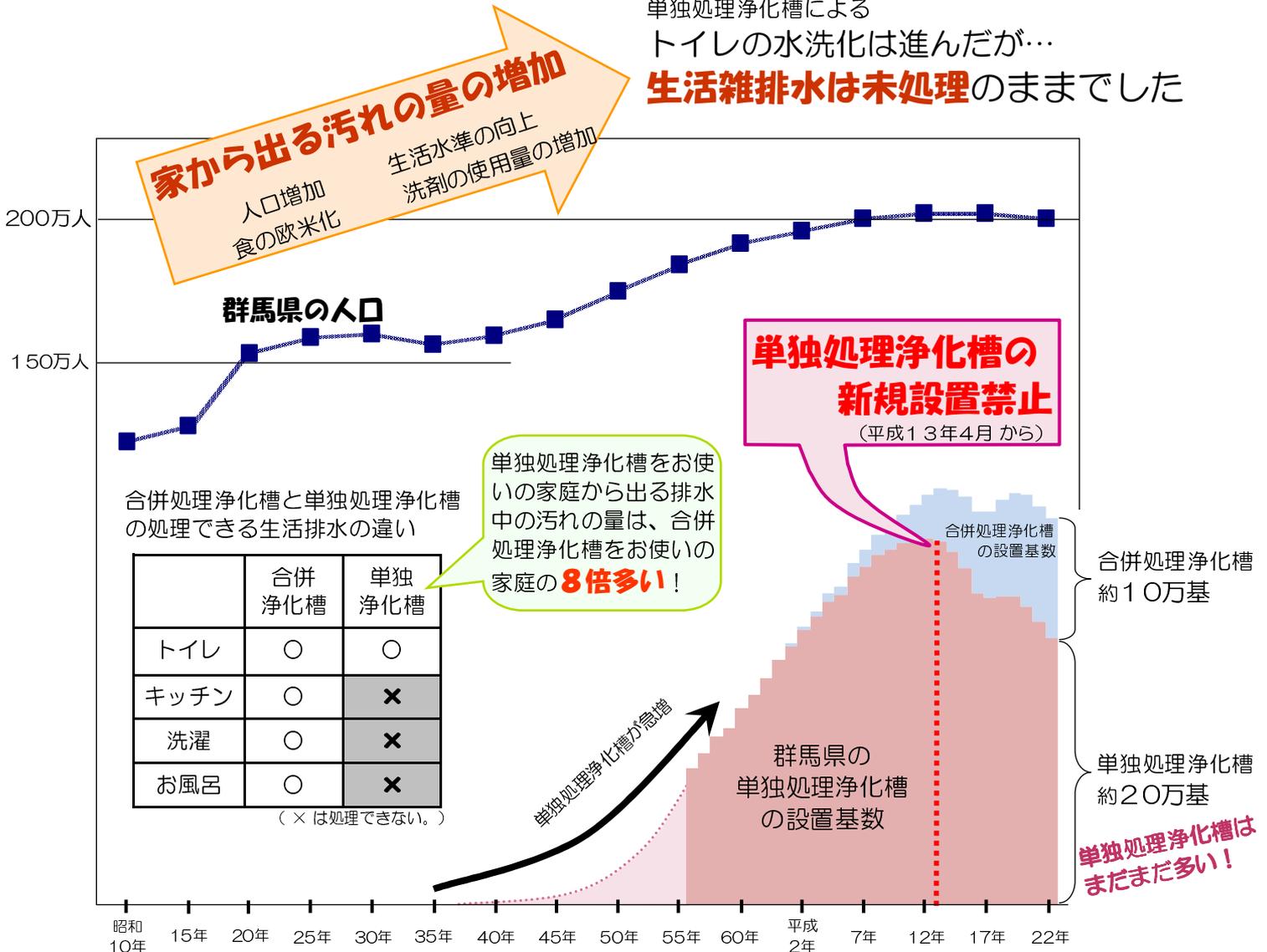
下のグラフは群馬県の人口と浄化槽の設置基数の推移を示しています。人口増加や単独処理浄化槽の設置基数の増加と共に各家庭から出る汚れの量も増加していったと推測されます。

トイレの水洗化は進みましたが、単独処理浄化槽では生活雑排水の処理はされず、現在も河川を汚す大きな原因のひとつになっています。

単独処理浄化槽による

トイレの水洗化は進んだが…

生活雑排水は未処理のままでした



単独処理浄化槽 から

合併処理浄化槽への切り替えをおねがいします!

… 浄化槽についてのお問い合わせ先 …

- 浄化槽全般に関すること
 - ・群馬県 環境森林部 廃棄物・リサイクル課 一般廃棄物係 (電話 027-226-2853)
または、お住まいの地区を管轄する環境事務所 (環境森林事務所)
 - ・前橋市役所 西部清掃事務所 (電話 027-253-1009) (補助金については水道局下水道整備課 898-3074)
 - ・高崎市役所 一般廃棄物対策課 (電話 027-321-1253) (補助金についても同じ)
- 合併処理浄化槽へ設置替える際の補助制度に関すること 設置する地域の市役所又は町村役場
- 保守点検・清掃に関すること 一般社団法人 群馬県浄化槽協会 (電話 027-251-0325)
一般社団法人 群馬県環境保全協会 (電話 027-212-2333)
- 法定検査に関すること 公益財団法人 群馬県環境検査事業団 (電話 027-280-5222)